

# 「よしよ」



## 岡崎市立城北中学校 伝統の暁天かけ足

岡崎市立城北中学校の恒例行事「暁天かけ足」が14日、同校区内で行われた。

日の出前の午前5時、気温は4度前後の中、全校生徒約480人は半袖半ズボンの体操着姿で集合。運動場の中心で燃え盛るキャンプファイヤーを囲んでフォークダンス「ジエンカ」や校歌の合唱、両手を突き上げる

「天突き体操」をして、出発前に体を温めた。生徒らは校門を出発し、国道248号沿いや国道1号沿いを走って岡崎公園へ。3年生は同園内の龍城神社で参拝し、大手門から外に出て材木町などを通り、過して学校に戻った。

「よしよ、よしよ」という力強い掛け声を早朝の街に響かせ、男子は5分、女子は4分5秒を1時間ほどかけて完走した。

体育委員長の松葉明日香さん(15)は「朝早くいけれど、みんなで声を出して寒い中走って、地域の人にも応援してくれて大成功だった」と笑顔を見せた。

1962(昭和37)年から続く伝統行事。地域住民や保護者らがコースに立って生徒を見守ったり、走り終えた生徒のために豚汁を作ったりして応援した。また、今回初めて

## 良いところを大切に

### 岡崎市立矢作北中学 絵本作家招き人権集会

岡崎市立矢作北中学校は13日、同校で第2回人権集会を開いた。道徳教育などでも活用

される絵本『カーくん と森のなかまたち』の作者である、画家で絵本作家の夢ら丘実果さんが全校生徒約900人に同作に込めた願いや心の健康などについて語った。



同作はホシガラスのカーくんが、森にすむ動物の仲間と暮らす

夢ら丘さんは夢であつた絵本作家になつてから交通事故に遭い、日常生活に支障が出るほどのけがを負つたことがきっかけでうつになつた。この経験から同作を手掛けたことを明かした。「カーくんは仲間と自分を比べて落ち込んだが、良いところがたくさんあつた。皆さんにもそれぞれ良いところがあり、その人にしかできないことが必ずある。大切にしたい」と強調した。

## 太鼓、ダンス、展示

岡崎市東部地域 福祉センター 初の文化祭



24時間年中無休 信頼にお応えするJA葬祭

JAホール

天昇苑(岡町)・本店(坂左右町)・岩津(西藏前町) 牧内(大和町)・幸田(幸田町岩堀)ふれあいセンター

ご葬儀のご用命お問い合わせはJAへ TEL(0564)48-3831 ☎0120-13-6891

生徒会の提案でポスターを作り、地域住民の理解を仰いだ。地域の事業者から協賛も募った。

(酒井希美)

縫い	19日	18日	16、17、19~22日	16~21日	16~20日
岡崎	午後	午後	午前	午前	午前
	L	男	女	相	D
				そ	家
				テ	消
				す	費
				ク	生
				県	活
				民	活